



写真 © ICHRO AWANO

ピーマン

植え付けは地温15度以上で 霜が降りる頃まで長く収穫できる

トウガラシの仲間のピーマンは熱帯原産で、果菜類の中でも最も温度を欲しがると野菜の一つです。植え付けに適した地温は15度以上で、温暖地ならば5月中～下旬から※。この時期に植え付けるには3月上旬に種まきしますが、発芽適温は25～30度と高いのでヒーターなどを使った加温が必要です。6月中旬に植え付ける場合は4月上旬に種まきし、その後は保温だけで育苗できます。育苗は時間と手間がかかるので、初心者者は苗から始めると良いでしょう。

栽培のポイントは、適期に苗を植え、最初の花を摘み、枝数を限定して収穫までに根を張らせ、株をしっかりと作ることです。収穫が始まったら、まめに追肥し、土を乾かし過ぎないようにして株の勢いを保ちます。真夏は果実が直射日光で日焼けするので、軒下への移動や遮光ネットで日避けします。

※保温すれば5月上旬も可能。



「翠玉2号」
高温乾燥に強く、果肉は厚く、耐病性で作りやすい

【基本情報】

- 分類：ナス科トウガラシ属
- 原産地：中米・南米の熱帯地方
- 発芽適温(地温)：25～30度
- 生育適温(気温)：昼間25～30度、夜間18～20度
- 日当たり：日なた/半日かげ ●好適pH：6.0～7.0

【病害虫情報】

アズキノメイガ(フキノメイガ)：幼虫が茎内に食入し、若い茎葉が枯れる。食害孔から針金を差し込んで刺殺する。

タバコガ類：幼虫が果実内へ食入する。食害されると腐るので、果実ごと除去する。微生物のバチルス・チューリゲンシス(BT)から作られた自然由来の農薬(BT剤)なども有効。

ピーマンの栽培方法

1 種まき

128穴サイズセルトレーに、育苗用の土を入れて深さ10mmのまき穴を開け、2、3粒ずつ種をまく。覆土し(写真1)、表面をならしたら、しっかり水やりする。出芽までは地温30度を維持する。10日ほどで出芽がそろったら地温は25度にして、日中は30度を超えないようにする。本葉1、2枚の頃に1穴1株になるよう間引く。



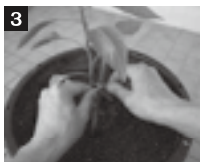
2 植え替え

本葉2枚(種まき後約30日)で直径9cmのポリ鉢へ植え替える。このとき、1鉢に肥料(IB化成)1粒を苗に触れない所に施す。さらに20日ほどで直径12cmのポリ鉢へ植え替え(写真2)、IB化成2粒を同様に施す。



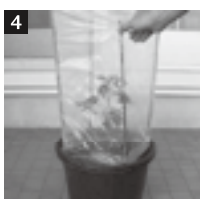
3 植え付け

つぼみが膨らみ始めたら風の強い日や晴れた日に植え付ける。直径39cmのポリ鉢に培養土を入れ、中心に深さ約15cmの植穴を開ける。穴へIB化成約163gを施し、根と肥料が触れないように土を少し入れ、苗を植える。仮支柱を挿してひもで誘引し(写真3)、水やりする。



ポイント

5月中は保温と防風のために苗の周囲に支柱を4本立て、底を切り抜いたビニール袋で囲み、洗濯ばさみでとめて「あんどん」を作ると効果的(写真4)。



4 支柱立て・枝整理・摘花

トウガラシの仲間は最初の花芽(C)が付くと、そこで2、3本に枝分かれして(A)、次の葉の所でまた花芽が付いて同じように枝分かれする(写真5)。2番花(D)の咲く頃、長さ150cmの支柱を斜めに2、3本立てて茎を誘引する(写真6)。誘引する茎以外の枝は放任するか、2、3果付けて摘芯する。

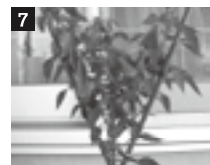


ポイント 1番花(果)やその下のわき芽は早めに摘み採り草勢を高める。



5 収穫

開花後15～25日で収穫する。はさみを使ってへた部分を切り取る(写真7)。



ポイント 植え付け後60日ほどで化成肥料(NPK各成分8-8-8)約20gを施し、水やりする。以後は2週間おきに同量を施す。

栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
寒地 寒冷地												
温暖地												
暖地												

● 種まき Y 植え替え Y 植え付け ---- 加温 ---- 保温 ■ 収穫

※温暖地を基準に記事を作成しています。

果樹



1月・2月の柑橘園管理



果樹

木蜜 栄次
上島営農指導センター
080-1759-0088

1. 中晩柑の収穫と予措・貯蔵

腐敗果防止の為、収穫時は果実にキズをつけないよう丁寧に扱い、下の表を参考に予措を実施しポリ個装を行ってください。

品 種	予措期間（減量割合）	庫内湿度
デコポン	14日（3%程度）	85～90%
ポンカン	30日（7%程度）	85～90%
甘夏	14日（3%程度）	90%

2. 土づくり

良い作物作りはまず健全な土づくりから始まります。下記の表は 10a 当たりの目安量となりますので、表の基準を参考に投入してください。

時 期	資材名	10a当たり	備 考
2～3月 (収穫後)	堆肥	2,000kg	完熟物
	客土	4,000kg	3cm以内
	ヤシガラ	20袋以上	2キュービック (120ℓ／11kg)
	土の恵み	12袋以上	堆肥・ヤシガラの代わり
	天然フルボ酸(粒)	3袋	ミネラルバランスの調整

3. 樹勢回復対策

収穫が終わった園では速やかにチッ素主体の葉面散布をし、樹勢回復を行ってください。

薬剤名	希釈倍数	備 考
尿素又はアミノジューシーN14又は神協スピリッツ	500倍	収穫後3回以上集中散布を行いましょう。

※ニューアミノジューシー N14 はニュージューシー N14 へ変わります。

4. 施 肥

時期	資材名	対象品種	10a当たり	備 考
2月 月上旬	炭酸苦土石灰	全品種	10袋	
	新有機中晩柑一発	河内晩柑・清見・甘夏・パール柑・デコポン	10袋	超省力化タイプ (年1回施肥) (11月施肥をしている場合2袋減)

花卉



品質で勝負! あまくさ産 トルコギキョウ、東京市場に咲く



花 卉

吉澤 清
下島営農指導センター
080-1774-5386

JAあまくさトルコギキョウ部会は、11月上旬、東京都の(株)フラワーオークションジャパンで、セリ開始前の挨拶をしました。

天草地域のトルコギキョウは、JAと連携した「芽整理」技術の平準化や品質向上への取り組みが活発です。特に12月出荷の一番花や6月出荷の二番花を対象とした品評会では、品質の客観的評価と改善が進んでおり、産地としての品質維持と発展に力を注いでいます。また、消費地から選ばれる産地を目指し、生育状況の管理や病虫害防除の徹底を図っています。これにより、高品質な花を周年供給できる体制が強化されています。

同部会長の川端純二さん(59)は、セリに参加する買参人に向けて、あまくさ産のトルコギキョウのPRと販売への意気込みを語りました。今期の販売について、「近年は2季と言われるほど暑さが厳しく、トルコギキョウの生育に大きな影響を及ぼしています。栽培管理に苦慮していますが、皆さまに喜ばれるトルコギキョウを出荷できるように頑張ります」とコメントしました。



セリ開始前の川端部会長あいさつの様子